

治験管理センターだより

第30号

島根大学医学部附属病院 治験管理センター発行 2011.12

MERRY CHRISTMAS!

12月も半ばを過ぎ、もうすぐこの1年が終わろうとしています。きっといつまでも忘れることのない年になることでしょう。東北での震災は、治験にも影響を受けることとなり、大勢の患者さんや治験関係者の方々がご苦勞されたことをさまざまな場面で知りました。

そのような状況の中、当院ではおかげさまで多くの治験を実施することができました。

たくさんの方々に治験にご理解とご協力をいただき、本当にありがとうございました。

ひきつづきどうぞよろしくお願ひいたします。

新しい1年が皆さまにとりて明るく幸せな毎日でありますように。

進行中・募集中・開始予定の治験

治験候補患者登録システム 活用状況について

治験候補症例登録システムは、スクリーニングの効率を高め、より早く適格な患者さまにご参加いただけるよう、昨年10月から導入されました。

以来、このシステムを使ってたくさんの候補患者さまのご登録をいただきありがとうございます。

各診療科別の疾患名は、実施予定・実施中の治験に関する情報や、各診療科から提出していただいた実施可能な疾患についての情報をもとに更新しています。

今後ともご協力くださいますようよろしくお願いいたします。

- ・非弁膜性心房細動患者の血栓塞栓予防
- ・未治療の低悪性度B細胞性非ホジキンリンパ腫並びにマントル細胞リンパ腫
- ・低用量アスピリン投与患者に対する胃潰瘍または十二指腸潰瘍の再発抑制
- ・中～高度アルツハイマー型認知症
- ・癌性突出痛 ・癌性疼痛
- ・慢性疼痛（帯状疱疹後神経痛 CRPS 術後疼痛症候群 慢性腰痛 変形性関節症）
- ・骨粗鬆症 ・2型糖尿病
- ・水疱性類天疱瘡
- ・統合失調症

治験の豆まめ知識

【同意説明はいつ行うべき？】

治験に参加された患者さんへのアンケート調査で、参加のきっかけを尋ねたところ約8割の方々が「主治医から話を聞いたから」と答えています。

同意説明は、治験の参加の可否を判断するための検査を行ったり、基準に合うために、服用中の治療薬を中断する必要があるときなどには、その前に行われなければなりません。その結果によっては、治験に参加できないことがあることを含めた説明が必要です。

（『CRCのための治験110番』参考）

治験管理センター主催の特別講演会を来春に開催いたします。

北里大学北病院治験管理センター長：熊谷 雄治先生をお迎えする予定です。

今年3月に開催予定でしたが、震災のため中止となりましたので、今回はぜひたくさんの方々にご参加いただきたいと思っております。

詳細は後日お知らせいたします。